



平成 20 年 10 月 17 日

各 位

神奈川県横浜市中区長者町五丁目 85 番地

株式会社ジー・トレーディング

代表取締役社長 篠原 邦夫

(コード番号：3348 JASDAQ)

問い合わせ先：取締役管理本部長 齋藤 正明

TEL (045) 232 - 2011 (代表)

平成 21 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 4 月 18 日の決算発表時に公表した平成 21 年 2 月期通期の業績予想（平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 2 月期通期連結業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	17,500	400	380	200
今回修正予想 (B)	17,500	100	50	25
増減額 (B - A)	-	300	330	175
増減率 (%)	-	75.0	86.8	87.5
(ご参考)				
前期実績(平成 20 年 2 月期)	15,568	236	223	106

2. 平成 21 年 2 月期通期個別業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	260	245	145
今回修正予想 (B)	17,500	30	10	5
増減額 (B - A)	1,500	230	235	140
増減率 (%)	9.4	88.5	95.9	96.6
(ご参考)				
前期実績(平成 20 年 2 月期)	15,079	261	260	147

3. 業績予想修正の理由

通期の業績（連結・個別）に関しましては、平成 20 年 9 月 19 日に公表した「平成 21 年 2 月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ」での中間業績を勘案し、上記のとおり修正するものがあります。

（個別）

個別の通期業績予想に関しましては、上期同様、国内及び海外マーケットでは円高、原油高の影響により商用車に対する需要の落ち込みが予想されますが、厳しい環境ながらも単価の高い建設機械の販売を推進することに加え、国内、海外とも新規顧客先の開拓を進めることによって増収を予定しています。

利益につきましては、売上高は増収となるものの、円高、原油高といった外部要因の影響で、中古商用車市場の市場環境が悪化していること、それに伴い在庫の長期滞留による棚卸評価損の計上、全体の収益を圧迫し、利益率を低下させることから売上総利益は減少すると予定しています。

結果、公表予想対比売上高は 1,500 百万円上回る見込みですが、営業利益は 230 百万円、経常利益は 235 百万円、当期純利益が 140 百万円それぞれ下回る見込みであります。

（連結）

連結の通期業績予想に関しましては、個別業績の修正理由に加え、世界経済環境の悪化がロシアに与える影響も大きいことから、一時的に連結子会社 G - Trading RUS の販売力が落ちることが予想され、売上高の減少に伴い売上総利益も減少すると予定しております。

また、他の連結子会社のジー・バス販売、ジー・レンタル、Samurai Motors については、売上高、利益とも当初の計画通りに推移すると予定しております。

結果、公表予想対比売上高は変更ありませんが、営業利益は 300 百万円、経常利益は 330 百万円、当期純利益は 175 百万円、それぞれ下回る見込みであります。

上記の予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上